

En Vie®

www.en-vie-fashion.com

1
JANUARY / 2017
アンヴィ

EMOTIONS

感情
Editorial

RIVIERA

リヴィエラ
Fashion Trend

TOWARDS THE SUN

太陽に向かって
Fashion Trend

MARION

マリオン
Make Up

Sweet Sweet Paradise Sweet Paradise

最新の流行、魅惑のコレクション、編集者からのメッセージ、etc.
——— 注目のファッション情報満載!!



Photography / MABE MATTIA BELLO ·
Model / CHIARA SARTORI



MA
BE

Photography / MABE MATTIA BELLO ·
Model / CHIARA SARTORI

CONTENTS

20

- 6 EDITORS WORDS 編集者の言葉
- 7 EDITORIAL **TOWARDS THE SUN** 太陽に向かって
- 15 PHOTOGRAPHY **THE ISLAND'S METAMORPHOSIS** 島の変貌
- 20 EDITORIAL **MILLESIME** ミレジム・ヴィンテージ
- 26 FASHION TREND **FASHION DE CASSIA** カシアのファッション
- 31 EDITORIAL **DARK SIDE OF ME** 自分の中の影
- 37 EDITORIAL **A.MAZE** おどろき
- 41 PHOTOGRAPHY **HOTEL** ホテル
- 45 EDITORIAL **CRACK OF DAWN** 夜明けの音
- 49 FASHION TREND **COLOR** 色
- 53 EDITORIAL **PRIVATE GARDEN** 私の庭
- 59 PHOTOGRAPHY **LOVE FLOWERS** 花を愛でる
- 64 EDITORIAL **STREET** 道



- 70 EDITORIAL **RETEGAN CITY** 街のRETEGAN SISTERS
- 74 EDITORIAL **JUST ME AND THE SUN** 太陽と私
- 77 FASHION TREND **RIVIERA** リヴィエラ
- 85 MAKE-UP **MARION** マリオン
- 91 FASHION TREND **INSIDE** 囲いの中で
- 95 PHOTOGRAPHY **SONIA** ソニア
- 98 PHOTOGRAPHY **REBECCA** レベッカ
- 103 FASHION TREND **THE ROOFTOP** 屋上
- 109 EDITORIAL **TIE-BREAK** タイ・ブレイク
- 112 EDITORIAL **RED IS THE NEW ORANGE...** 赤・オレンジ・黒の進化
- 117 FASHION SHOW **KOREAN PAPER DRESS** ペーパードレス・ファッションショー イン 韓国
- 119 FASHION SHOW **AMAZONE FASHION WEEK TOKYO** アマゾン ファッションウィーク 東京
- 121 EDITORIAL **EMOTIONS** 感情

112



121



TEAM

Editor in Chief & Director
GERD KRAMER

AD, Design & Illustration
LUC-ANDRÉ PAQUETTE
JENNIFER HORSTMEIER
AURORE DEMEDE

Graphic Designer
AMANDA EALY
AYAKO NAGUMO
MINORU KOSAKA

Editors
DEVASMITA SAHA
ELIZABETH HUNT
EDWARD HATFIELD
JEN LOMAS
BASHIR O. HARRELL

Sub Editors
BRANDON LINDER
VERA CHAN
SILVIA GALASSO

Japanese Editors
TOMOKO FUJII
HIROKO IKEDA
NORIKO
MINORU KOSAKA
TOMOYO TAKEMOTO
AYA ARAKAWA

German Editors
HEINZ PETER

French Editors
LOUISE BERTON

Spanish Editors
GLÁUCIA MONTEIRO

Korean Editors
SOOJIN LEE
JIYOUNG CHOI

Chinese Editors
ERIKA
JAYLON
KELLY

Vietnamese Editors
THANH HUYEN
TRANG NGUYEN

Vietnamese Graphic Designer
HA TRINH

Consultants
SOOJIN LEE
YUQI NAKAMURA
MIWA HIKITA

Marketing Iroha.co
YOKO YAMAMOTO
ELIZABETH PAIGE HUNT

Stylists
TOMOKO FUJII
EWA FIUTAK
JUSTYNA KORUSIEWICZ

Web & PR Managers
KENTA UCHIDA
YOSHINORI YOSHIDA
JONAS LIEPPINEN
SAYAKA HASHIMOTO
MASAHIRO MINAMI

Assistant
NAOKO HIGASHIYAMA

LETTER FROM THE EDITOR

編集者の言葉



こんにちは。

皆さん、忙しいですか？ 時間がない。友達が誘ってくれてもただ家でゆっくりしたい。違いますか？ 時々パラダイスのような気楽な場所に逃避したくなるでしょう。好きなことだけ楽しめるユートピア。案外そんな場所はそう遠くではないのかもしれませんが。ただ悩まされていることをやめて、好きな事だけをしてみてはどうでしょうか。

今月のテーマは「スイート・パラダイス」。それぞれのアーティストの中にパラダイスは存在します。それは夢の世界。でも実際にはもっと単純なことなのかもしれません。例えば、大好きなアイスクリームを食べている時、また大好きな花を愛でる時、その時もあなたはスイート・パラダイスにいます。その時々その瞬間を楽しみましょう。人生の大きな目標だけがすべてではないのです。

皆様の毎日がスイート・パラダイスでありますように!!

ゲエド

(Translated by Tomoyo Takemoto)

太陽に向かって

TOWARDS THE SUN

Photographer: KATYA WARPED
Models: OLGA PETROVA, ANNA PETROVA
Stylist / MUAH: ANNA ISTOMINA
Costume Designer: TATYANA KOSTROVA

私のスイート・パラダイスようこそ!

-Alexandra Lemer

太陽は空の上でキラキラしているにもかかわらず、冬は私たちを暖めてはくれない。温まるために…どこかいいところに連れて行ってあげましょう。全てが可能になる、とっても綺麗で、太陽がやさしいヒカリであなたの体を覆う場所へ。私のスイート・パラダイスようこそ! 「どこだと思いませんか?」自分に問いかけてみてください。ちょっとその角なのですよ。私の他の記事を見ていけば、あなたはすでに少しだけその世界へ足を踏み込んでいますよ。私が描いた世界です。アイシャドウのバレットにファッションの美しさで自信が包みこまれた場所。素晴らしいデザイナーの作品が、嬉しそうにかっこいい中古品やノーブランド品、黒い小さなドレス、白いとても大きなドレスと一緒にいる場所。心配しないで。ここは他のパラダイスのように太陽の近くにあるわ。でも、近づきすぎるとあなたの羽が焼けてしまうでしょうね。つまり、ここは厳密に言えば、「私の」パラダイスではないの。これは、私の言葉で連れていく「あなたの」パラダイス。まずは、基本的なルールを決めましょう。

1. 靴を脱ぐときは自分の意志で!

あなたが靴を脱がないといけない場所は、あなたにふさわしくない場所。わかるでしょ? 長い時間をかけて完璧な着こなしをしたのに、それはあなたの足をもぎ取るようなものだわ。だから絶対に靴は履いたままであること。

2. 怖がることはないわ! 着飾りなさい!

祖母は、「あなたは全然おしゃれしないわね。軽装と変わらないじゃないか。」とよく言っていたのだけど、私にはその意味を理解するのに時間がかかったわ。でも、今は「オシャレする」って意味が分かっている。でもね、私は今でも覚えていることがあるの。とても恥ずかしかった思い出。あなたにも一回はあるはずよ。だれよりも「オシャレ」していた時。友人が「なにか飲む?」と聞いてきて、「カクテルかシャンパンのこと」だと思ったけど、友人は「ビール」を意味していたの。そして、友人が「いい場所」って言ったから勘違いしてしまって、町の中心にあるバーに行ったわ。新しいイングリッシュパブだった。自分の洋服やピンヒールがとっても場違いだったことに気づいた。その場合は、2つ対処法があるの。1つ目は、家に帰って服を変えること。そして何故いきなりなくなったかの言い訳を説明すること。2つ目は、洋服のことは気にせずにいること。逆にいいジョークになってバーで楽しく話せるわ。だから、私のパラダイスでは、何を着ても大丈夫ってこと! それに、あなたはわかっていないでしょうが、もしイギリスの王妃に突然会った時、あなたは恥をかかずに話せる唯一の人なのですからね!

3. 我慢せずにケーキを食べること!

甘いものを食べられないスイート・パラダイスって意味がないじゃない! これは何も説明する必要はないわね。

4. ブランドを統一しないこと。自由になるわよ。

Balmain jacket とシャネルの財布、3ユーロのサングラスと一緒にしちゃいけないってだれが言ったの? ブランドの統一は、どのパラダイスからも追い出されるわ。

5. 自分のファッションを敬うこと。必ず!

それが、まだあなたのパラダイスなら…おねがいね。





6. 批評すること。自由にね。

私達にはよりオシャレになるために批評家が必要よ!

7. 自撮りをたくさんアップすること。

ここには自撮り嫌いはいないわ。彼らは嫉妬しているのよ。あなたのカメラのほうが良いモノだから。自撮りはその辺のつまらない流行の一つではないの。私達は本当に待ち望んでいたわ。2000年あたりは、20ユーロ払って、綺麗に撮れるようにしていたけど、それって本当にお金の無駄使いだった。3つの使い捨てカメラをいれるほどの大きな財布なんて持っていなかったもの。今は何の言い訳もいらぬ。

8. 下手なダンスでもいい。踊ってみて!

細いジーンズをはく以上におしゃれなことはないわ。もし、みんなの視線を得る為にダンスをしなければならぬなら、是非やってみて!

9. デートの相手を連れていくこと! 誇らしいわよ。

新しいジャケットが、新しいデートの相手より自分にお似合いなんてことないでしょ! EnVie を通して、あなたのパラダイスにたくさん人を連れて行けば、より一層あなたは太陽に近づくわ! 信じて!

10. ファッション雑誌を読むこと。

誰が言おうとも、ファッション雑誌を読むことは立派な習慣。文章よりも写真が多いけど、雑誌は私たちの生活のすべてを見せてくれるわ。あなたが子供のころに本の中で見た、綺麗な色で塗られた絵やその言葉を思い出して。本は私たちに夢を見せてくれる。特に En Vie !

これで分かりましたね。私と一緒に楽に夢を見ましょう。サンセットビーチの様に彩にあふれ、暑い午後の海の光の反射のようにかがやいている。これがあなたのスイート・パラダイスのあるべき姿。そこは 髪に感じる夏のそよ風のように自由で、ビーチでするキャンプファイヤーの様に気持ちをおちつかせてくれ、そして Anna Istomina の Muah Collection のようにすがすがしい世界。



Face Top - Mossman clothing
Fur - Guess
Necklace - Elle Louise designs
Velvet Flares - H&M



Pink lace set - H&M
Cuff - Mimco
Bangle - The Peach box







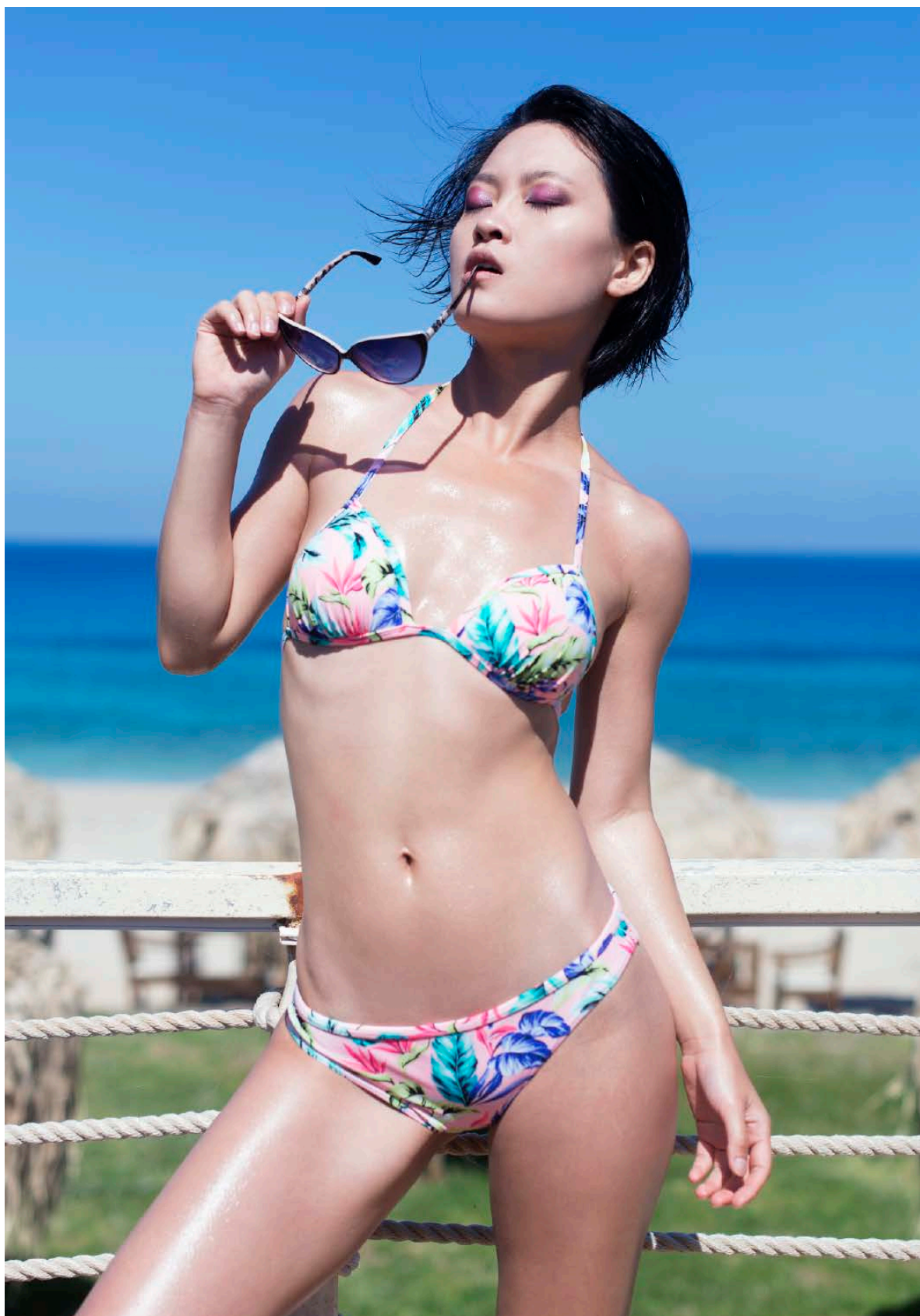
THE ISLAND'S METAMORPHOSIS

島の変貌



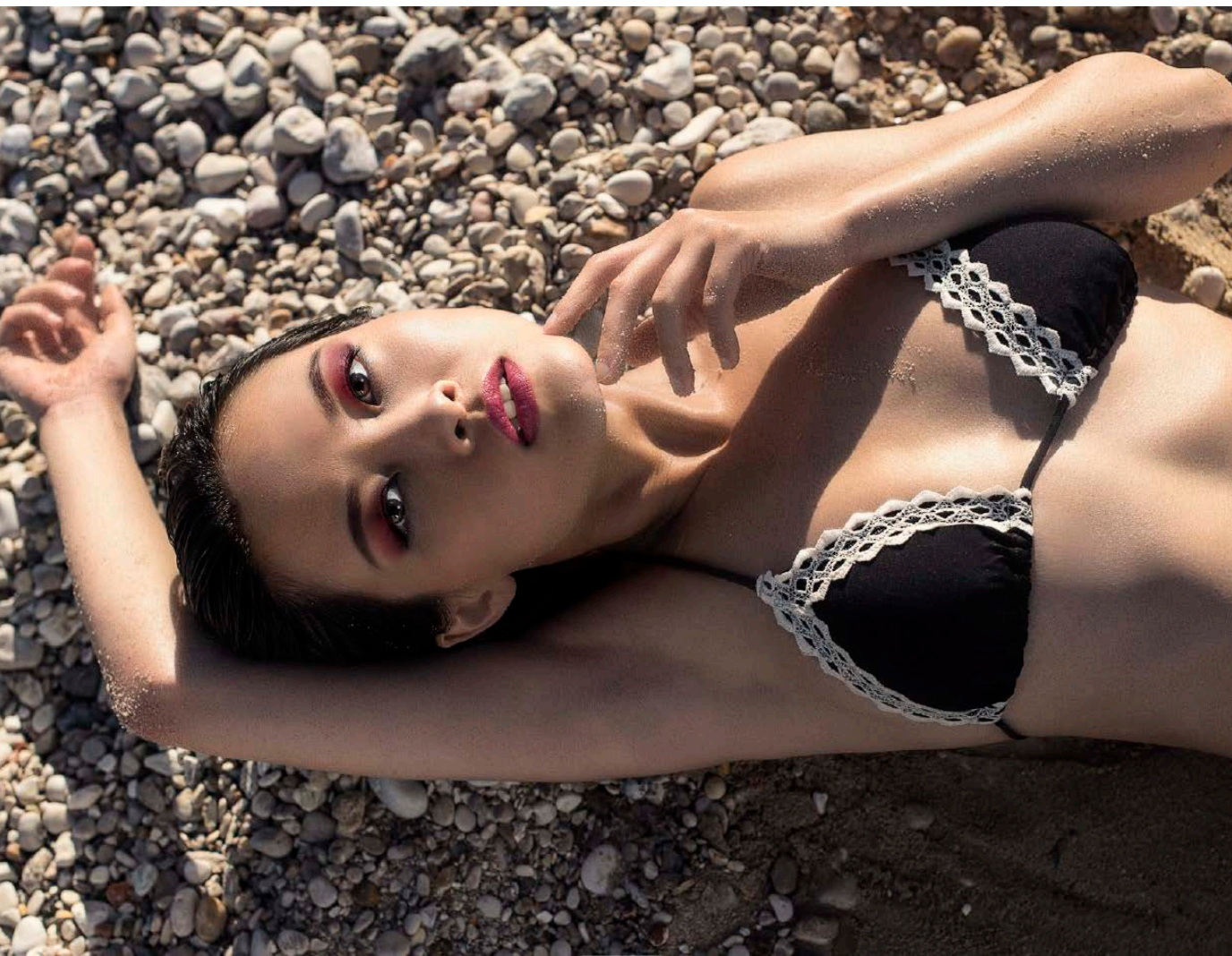
Photography: ANDREA SARTORE
WWW.FOTOGRAFOANDREA.IT

Models: MICHELLE WONG & DANIELA CARUSO
Location: LEFKADA GREECE
Thanks to AVELECAZZATE









Photography: GREG ALEXANDER www.gregalexander.net

Art director: SÉBASTIEN VIENNE www.mephistopheles.fr

Wardrobe : PATUNA COUTURE www.patunacouture.com

Model: FLORIANE@KARIN MODELS PARIS

Hair&Make-up: CARINE LARCHET www.mephistopheles.fr

Special thanks to CHÂTEAU MARÇAY www.chateaudemarcay.com

MILLÉSIME

ミレジム・ヴィンテージ

The Princess Diary

Written by Gargi Chakravarty

Reflections from the Princess Diary...
January 2017

新しい年を迎えたので、心の奥にある思いをまたここにつづります。

今日は忙しい一日。終わらせないといけない仕事の山に加え、しなければいけないことが私をからかうかのように押し寄せてきて、終わりにかけた仕事までもが私の気を引こうとやってくる。そしてついにはすべてを終え、ほっと安堵。

いい報告で一日が終わったので、大親友と静かな夕食の時間を持つことにした。素敵な冬のカクテルをすすり、彼女は店中のすべての客の注意を集めながら興奮して騒ぐ。隣のテーブルを給仕していたウェ이터は、突然の彼女の叫びに驚き、カトラリーを落として大きな音をたててそっとなるが、何とか事なきを得た。私はジェーンを見て、少し落ち着くように頼む。彼女は興奮するどドラムの様に騒がしくなるのだ。

彼女は私にお決まりの質問をしてくる。「新年おめでとう、新年の抱負は？ 次の仕事の目標は？ 去年のつらい思い出は？ 休日の計画は？ 誰か大切な人見つけた？」などと、ありふれた、お決まりのつまらない一連の質問を、論議の余地もない気軽さで、無防備な私に投げかけてくるのだ。私は好奇心いっぱい彼女に微笑みながら、「新年とはいえ、私は去年の私と変わらないよ」と答える。新年の抱負を持たないという抱負もいいたろう。仕事の軌道も自然に任せ、覚えている限りつらい経験はなく、その代わり、すべてがほろ苦くまとまった。そして次の休みの計画を話した。もう頭の中ではすでに実行し始めている。大切な人については？ 去年は自分自身を見つけることがすべてだった。大切な“自分”を。取り巻く混沌の中で本当の自分を見つけること、特に、美しい魂をむしろもうとす、心の中の悪魔と立ち向かうことが一番大きな挑戦だった。自分でしようとする感覚はよくゆがめられてしまう。だからより自分を理解する必要がある。そしてニューイヤーイブに見た夢を彼女に話した。

もしもこの夢が現実だったら...


どこか時間が存在する空間に、素晴らしい牧草地があるに違いない。小川がささやき、木々が茂る。それは私の馬たちを愛でもって薄くパラダイス。私は知っている。素晴らしい馬は2度生きるのだ。

—Stanley Harrison

私はお気に入りの動物とスイート・パラダイスにいる。それは馬。気品、穏やかさ、力強さを備えた虚栄のない真の美。馬は力、スピード、活発さ、自信、そして自由の究極のシンボル。そして田園の石の城を背景に、プリンセスになった自分を頭に描く。それはまた強い精神、独立、粘り強さ、優雅さ、力と魅力を象徴するおとぎ話のプリンセス。

いつもと違った場面や気分の中に、はっきりとした自分が見える。どんどんと真の自分に近づいている。これが本当の私。美しい青い衣装に包まれ、相手を魅了し魔法にかける。こっそりと肩越しに振り返り、虜にする呪文をかけ、あなたの心地いい





領域から私の世界に引きずり込む。それは私の支配する世界。私はプリンセスだから。

優雅で洗練された姿で、自信満々に緑の草原を歩く。それがロングバックのドレスであろうと、超洗練された服であろうと、そこには絶対調の私がいる。私には指揮権があり、威厳と自信を待ち合わせている。しらしながら誘惑し、魂をも見抜くがごとく、食い入るように見つめる。可愛い女も、憤りを持つ女も演じることができる。万華鏡のごとく無数の魂を持つ女。それらのあらゆる姿がいつかは私の中で一つに合わさり、そこに本当の美しさが現れる。1人の私に戻るのだ。そして純粋な力が体と心を満たす感覚を奥深くで感じ、体から驚くべき活力が放出される。私の血管から命があふれ、思いっきり生きたくなる。

私は自分の中の可能性に気づく。この気づきをうすれさせたくはない。この力を利用したい。夢だとはわかっているが、今はこの思いを逃したくない。私の息と行動の中にこの力を取り込み、私の体の隅々にまでしみ込ませたい。

…突然、

「私たちは自分自身を完成させるのよ!」。ジェーンは思い出したように言葉を発した。その熱狂的な声で私の空想は突如途絶えた。彼女は私の夢の話に熱中して聞いていたようだ。何か不思議な悟りがお互いを惹きつけあっているかのように私たちは見つめあった。そしてグラスを鳴らして「乾杯!」と叫んだ。

Happy New Year

新年であっても私は今まで通りの私だが、さらに“本当の私”に近づいている。

(Translated by Tomoyo Takemoto)







FASHION DE CASSIA

カシアのファッション

Photography: HARTMUT NÖRENBERG
<http://www.hart-worx.com>

Model: VANETY DEBORAH DE CASSIA
Clothing: PERSONAL

Location: MÜLHEIM









DARK SIDE OF ME

自分の中の影

T-shirt: Ilaria Nistri
<https://www.ilarianistri.com/>

Photography: BALINT NEMES
Model: LORA
MUA: LAURA SZ.
Stylist: EGOIST



Dress: Barbara Gongini





Shoes: Cinzia Araia



jacket: Pinkie



Bikini: Tereza Vu

A.MAZE

おどろき

Photography & Post-production: MARTA VARELA

Videography & Post-production: TSURU VIDEOGRAFIA

Model: MATILDE BELLA

Makeup Artist: BÁRBARA SANTOS

Fashion Designer & Stylist: VERÓNICA CRISTOVÃO

Assistant: ANDRÉ SANTOS







HOTEL

ホテル



Creative Director : NICKII TAN
Photographers: NICKII TAN & ANIL DASS
Models: CORINNE KOK , TIZIANA TAN, SEE WAH, VIVIANNE TAN AND MAVIS ONG
Stylist and Makeup : GRACE LUA







CRACK OF DAWN

夜明けの音

Photo & Post: STEFANIE ANDERSON
Model: ANNA LENA HAFFNER
Agency: MANIGOO
Jewelry: JAVIER PRIETO









COLOR

色

Photographer: MELISSA COSPER
Model: HELLEN SMITH
Hair/MUA: BLO. OKC
Stylist: LACEY ROSENWALD
Clothing Provided by: SERENDIPITY
Red dress: JOHN PAUL ATAKER NEW YORK
White Lace Dress: SHERRI HILL
Blue high/low Dress: COLORS DRESS
Jewelry: VINTAGE (stylist's own)



MISS
OKLAHOMA

MISS
OKLAHOMA





PRIVATE GARDEN

私の庭

Photographer: MATTHIEU COLNAT

MUA/Stylist: STEFANIA ZAIKINA

Dress: ZARA

Model: ROMAINE @ Jana Hernette model scouting

Location: MÉDAN, YVELINES, FRANCE



By Clara Fallocco

自然と人間は明らかに強い絆で結ばれている。これらの写真の中の美しく愛らしい画像はそれを見事にとらえ、背景に広がる静かで趣のあるフランスの田舎の景色は、モデルの純粹無垢なイメージとうまく一致している。テーマカラーは純白。重ねて現れる光の影は、天国にも似た風景を演出する。

自然の要素と人間との融合。それはヘアスタイルにも見られる。少女の柔らかな髪は小枝のリースで飾られ、髪と枝を見分けることができないほど一体化している。

レースのドレスにヴェール、ルーズなシャツ、彼女の透き通った肌を強調するローネックのトップス。それらの軽い服と空気を感ずる背景との自然な調和。

ここに2種類のメイクアップのスタイルがある。一つは目に注目させる方法。黒いアイラインと目の周りにドットによって、現実離れた妖精を想像させる。もう一つは白雪姫の様に、おとぎ話の中のお姫様を思い起こさせるメイクアップ。唇は明るい赤、チークは軽クピンクで影を付け、そして肌色でナチュラルな目元に。

今の世の中、人間と自然との繋がりを再確認することはとても大切なことだ。この美しい地球をないがしろにしている人間に、環境がいかに重要であるかを考えさせる時である。そういう観点からも、この作品は人間と自然の素晴らしいハーモニーのあり方を私たちに伝えてくれると言える。

(Translated by Tomoyo Takemoto)









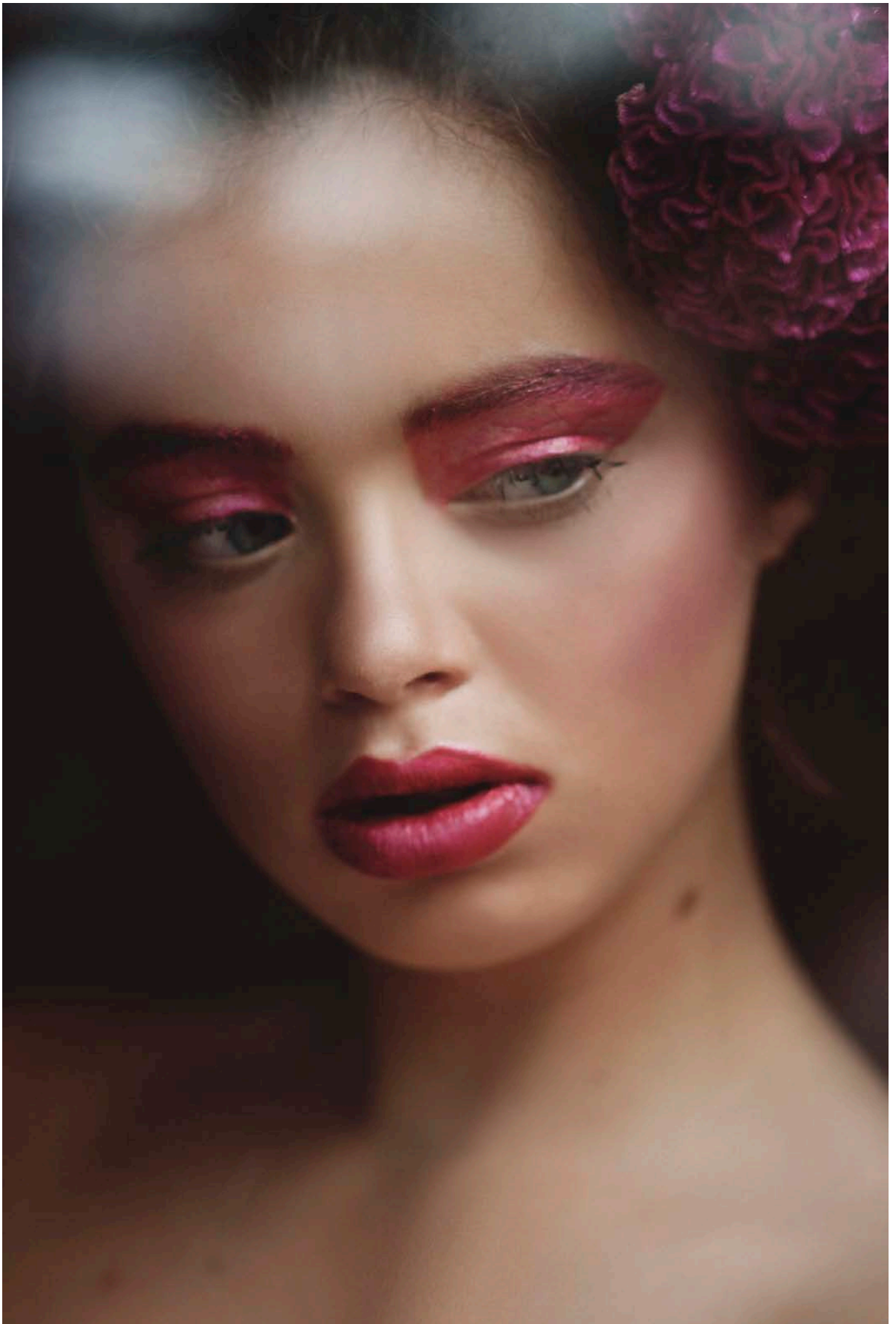
Photographer: MANDY BRANDER
www.mandybrander.nl

Flowers provided by FLOWERSHOP "Nedereind" based in Holland
Models JOELLE & SOPHIE @ AenP Model Management. Make-up
& Hair by MARION DE WAARD @ M-Unique Design

花を愛でる LOVE
FLOWERS







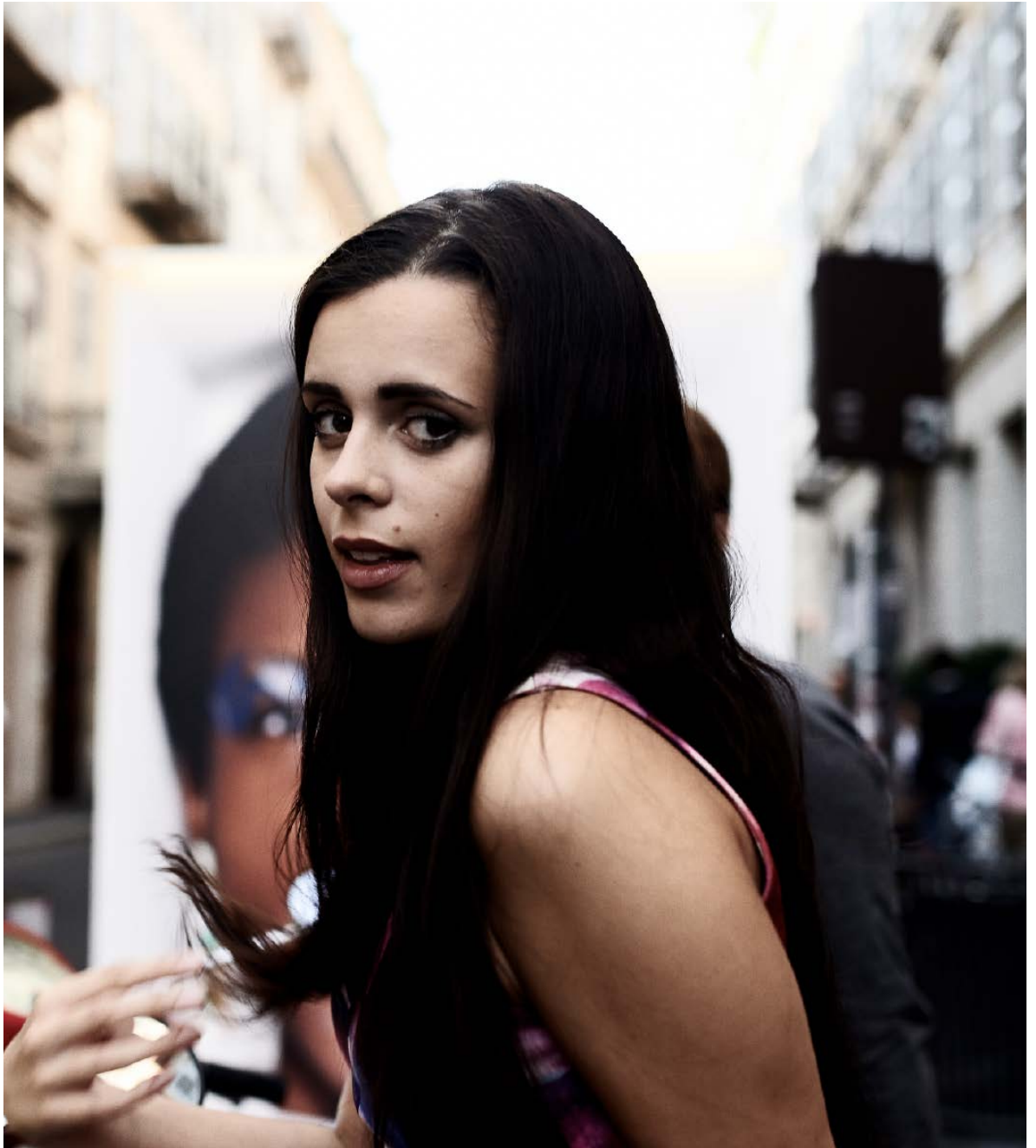


STREET 道

Photography: RICCARDO TORRI













RETEGAN CITY

街のRetegan sisters

Photography & Editing: BERNIE BRUNMAIR

Models: DIANA RETEGAN, DENISA RETEGAN, DANIELA RETEGAN









JUSTME AND THE SUN

太陽と私

Photography: EDWIN WATSON AND JOHN WAYRYNEN

Model: LOREN KAVO

Styling: EDWIN WATSON



time is

Vest passa ovel

time is



RIVIERA

リヴィエラ



Photographer/Postproduction: JÜRGEN ANGELOW

Production: JOANNA SOLER BETANCOURT

Makeup/Hairstyling: MIURKI TORRES CARBALLO

Design: "RYO" ROLY RIUS & OMAR ALEJANDRO

Models: ROCIO MONTES SERRANO & LAURA ROGUE AGUILERA



- By Devasmita

美か頭脳か？誰が頭脳を支配するのだろうか？美がその魅力とカリスマ性で成功への近道を切り開くのか？それとも頭脳が完璧な賢い女性を作り出すのか？

「真の美は 見る人の目に中に存在する」。

この言葉があるように、美しさはそれを見にする者を惹きつけ、その魅力で地球上のすべてを支配する。女性の皆さん、毎週こんな経験をしていないだろうか？仕事に行くのに5日中3日は遅れそうになり、うめきながら衣類の中でもがく。他人にとっては“イケてる”服かもしれないが、私の中に潜むファッションモンスターを引き出すぐらいすべてがダサく思える。積み重なる服をただ茫然と見ている馬鹿な自分の姿が鏡に映る。山積みの服を目の前に「こんなにあるのに、着る服がない!」と叫ぶ自分。

しかし、近年の女性はどのように仕事をこなしながら見た目も華やかに着飾るのだろうか。見た目が良ければ気分もよくなり、そして仕事もうまくいく。(私のようなファッション・マニアにだけに通用する考えかもしれないが)

そうすると仕事に何を着ていくかという問題にまたたどり着く。月曜から金曜まで、仕事にふさわしい装いが本当に必要なのだろうか？たまには息抜きをして、クリエイティブなファッションセンスを導入してみようだろうか。とりあえずは、つまらない服を着るのをやめる必要があると助言したい。

女性の皆さん。オフィスには最も簡単で受け入れられやすいクラッシーな装いを選んではどうだろう。女性らしく品のあるトップ、ブレザー・ジャケットに仕事用のバッグ。仕事によってはアクセサリー、靴やバッグで遊ぶのもいい。またひざ丈やひざ上の、色や柄のある、腰で絞まったワンピースやスカートを、上品なブレザーと合わせて女性的に演出してもいい。靴も同様、ヒールもよければ底の平なバレエシューズも。

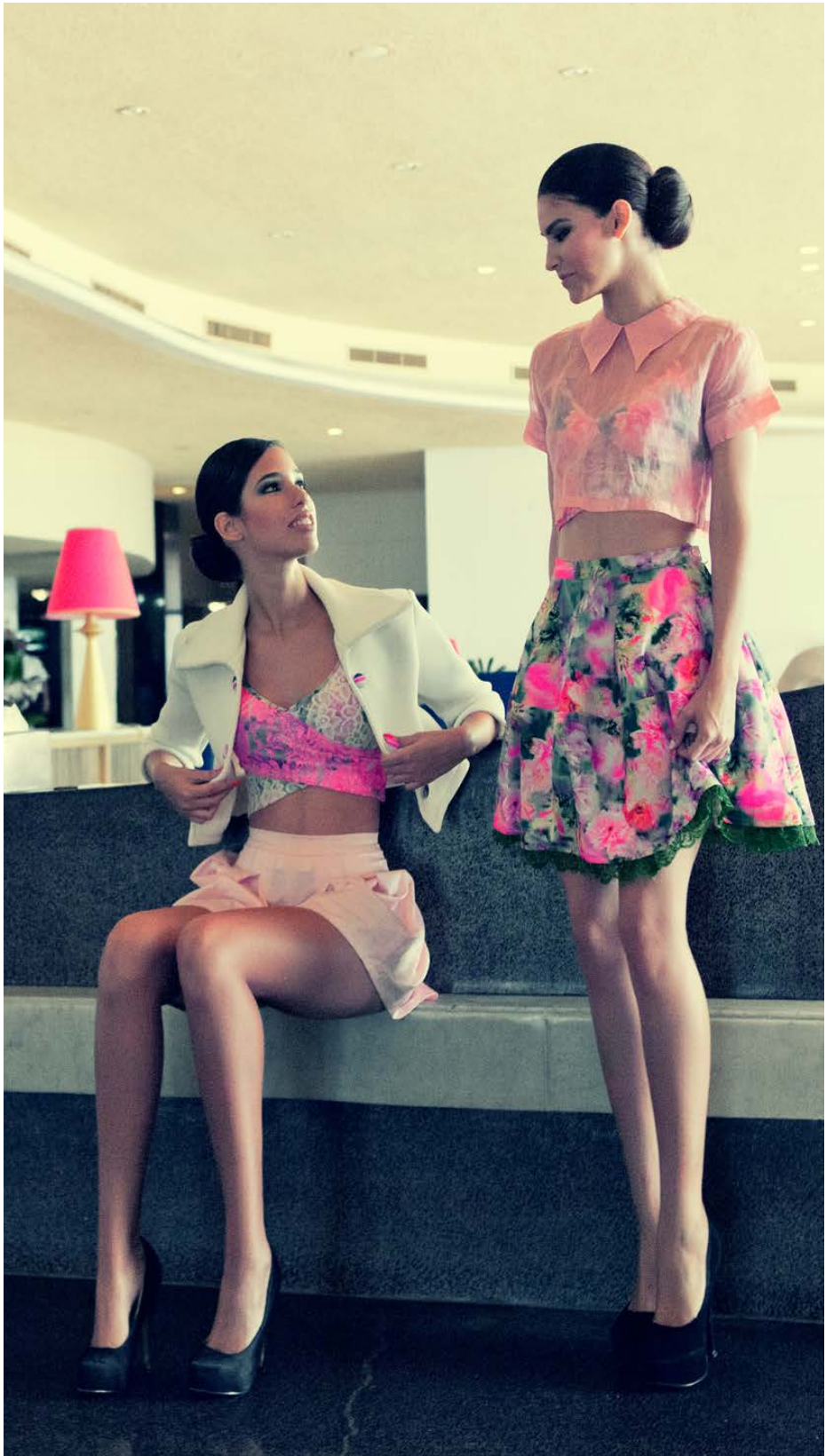
私の好きな仕事の装いは“洗練された服”。簡単ではあるが一番訓練を必要とする。つまり色々と挑戦し服を楽しんでほしい。基本的にファッションを楽しみ、常に主張する一着を身に付けること。それは相いれないものを混ぜ合わせたスタイル。クラッシーをベースに、性格や仕事に合わせてアイテムを足していく。大きな柄のスポーティーデラックスのスウェットシャツにクラッシーなペンシルスカート、柄物や皮、オーガージーやデニム、そしてセクシーなヒールなど、なんでも合わせてそれなりにスタイリングし、とにかくファッションを楽しむことだ。

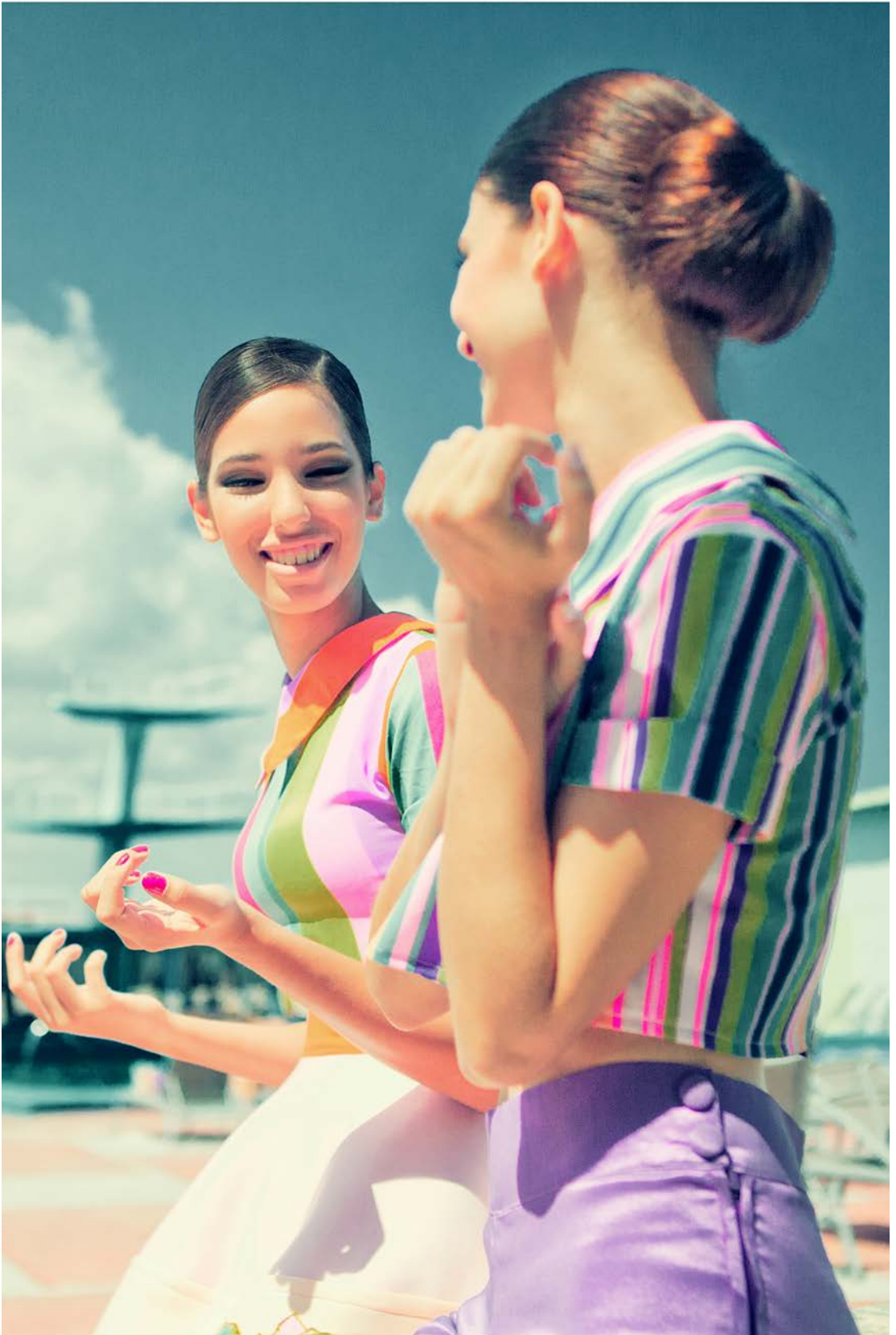
ある人は心の底からこう言った。「人生という旅には決まりがない。女性として自由に学び、成長し、進化するように旅をする。そして一番大切なことは、自分自身を愛し、受けとめること。“真の女性”になる為のプロセスの一部となる挑戦や苦闘や勝利の意味をしっかりと語れる人に会ったとき、それは素晴らしい贈り物である」。

(Translated by Tomoyo Takemoto)















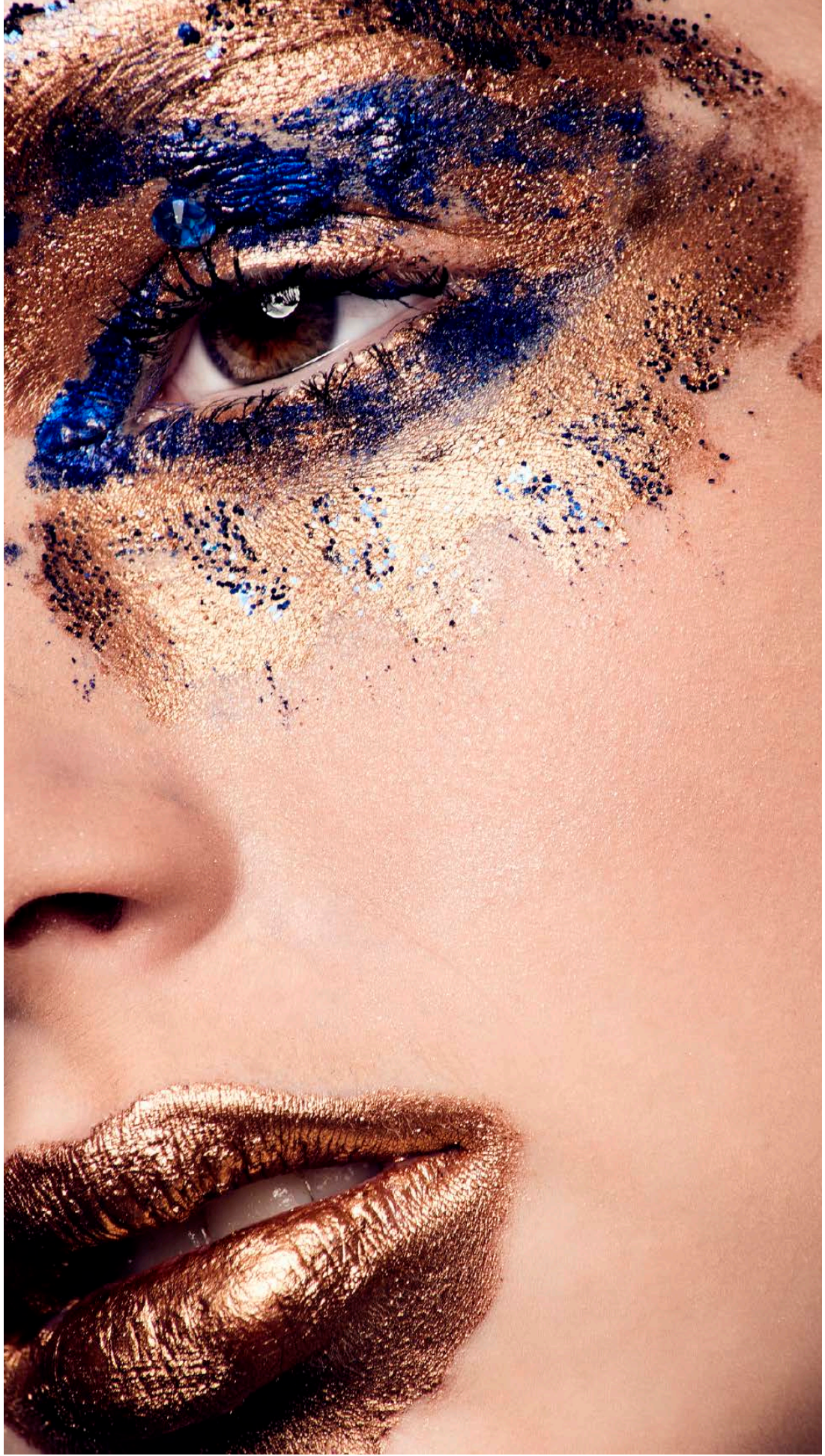
MARION

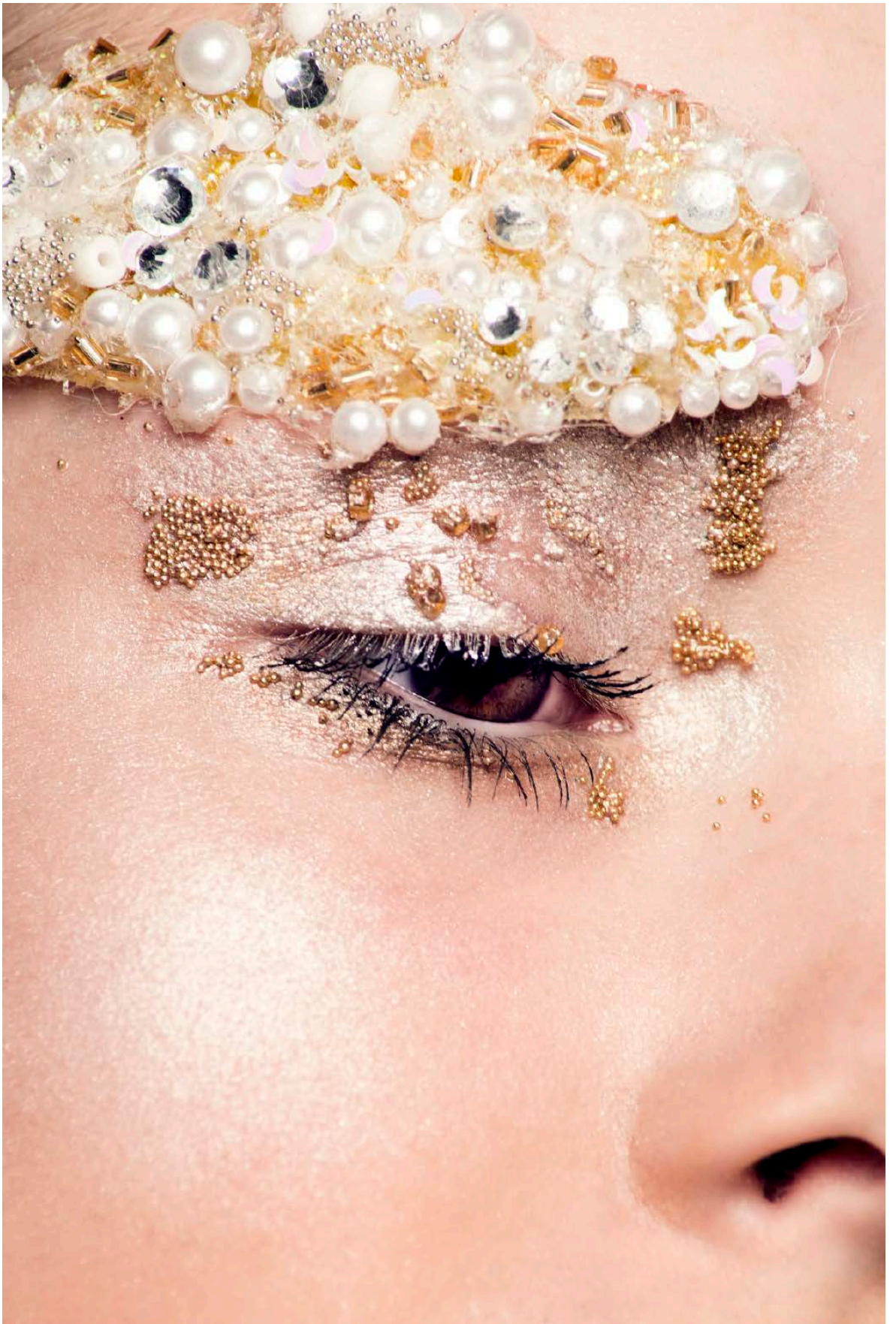
マリオン

Photography: NADJA GESKUS
(www.nadjageskus.com)

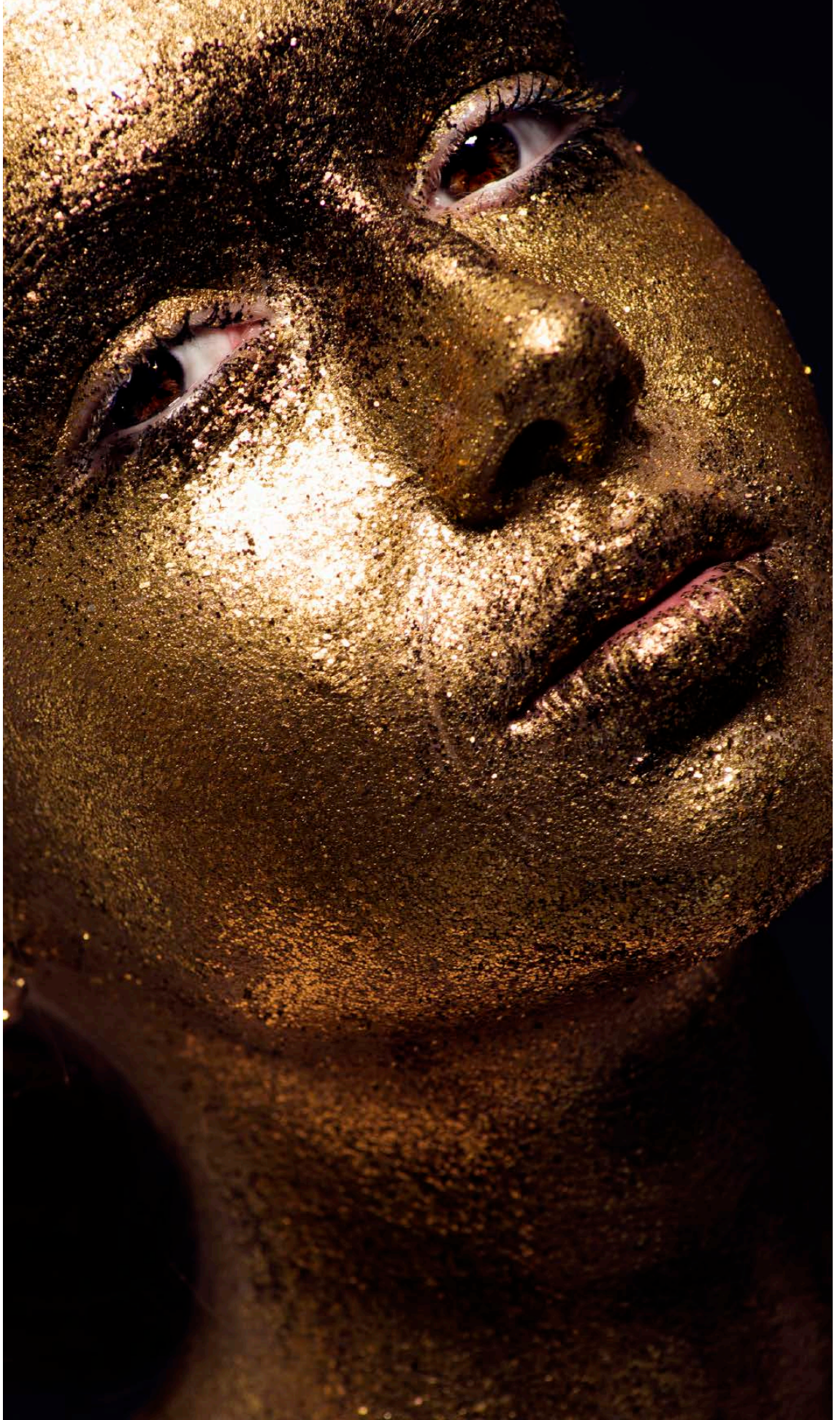
Make-up Artist: MARION DE WAARD
(www.m-unique-design.com)

Model: LAURA (A&P Models)












INSIDE

罫いの中で

Photography: TASHA LIV
Model: MARIA LIV
HMUA: PAVEL WOJCIECHOWSKI
Stylist: EVA MCGREGOR
Assistant: OLGA B



Black trousers - TopShop
Black n White blouse - Zolla
Black belt - A.P.C.
Black ankle boots - Giuseppe Zanotti

A full-body photograph of a woman with long, dark, wavy hair standing in a wooden wardrobe. She is wearing a white blazer over a white lace-trimmed blouse, a teal-green pleated skirt, and white lace-up wedge sandals. She is holding a small white and brown bag in her right hand and has her left hand on the wardrobe door. The wardrobe interior is visible, including a wooden hanging rod and a light-colored panel.

White blazer - Forever21
Green skirt - O'stin
White bag - Centro
White lace - YARO



Red dress - Zolla
Black belt - Polo Ralph Lauren
Black shoes - Zala Block



Blouse with a print - Zolla
Red skirt - BIADANI
White lace - YARO
White clock - CK

SONIA

ソニア

Photographer: SONIA REINDEER PHOTOGRAPHER

MUA and hairstyle: SONIA REINDEER

HANDMADE ACCESSORIES: SOHEMI ART

Model: MICHAELA

Styling: SONA FASIANG





REBECCA

レベッカ

Body: Simone Perele

Photographer: BAS VAN DEN BROECK
Model: REBECCA VAN DEN OETELAAR
Styling: SHARDA SEWTAHAL-SOMAROE
MUAH: SYLVIA WENSELAARS
Location: MERCURE HOTEL IN TILBURG (NETHERLANDS)



Zaradress



Colbert & jewelry: H&M



Look body Simone Perele. Jack H&M



Dress: Asos

THE ROOFTOP 屋上

Photography: PETER ISAAK

Model: DAPHNE ZWOGERINK

Makeup and hair: DOMINIQUE HAVEMAN [HTTPS://INYOURFACEVISAGIE.NL/](https://inyourfacevisagie.nl/)

Styling: MYRTHE SCHARN [HTTP://WWW.STYLING.NL/](http://www.stylinq.nl/)

Designer/ Brand: GOLDBERGH [HTTPS://WWW.GOLDBERGH.COM](https://www.goldbergh.com)







Photographer: SACHA VAN MANEN www.ismstudio.com

Model: KRISTEL SHANNON

Makeup and hair by : DOMINIQUE HAVEMAN <https://inyourfacevisagie.nl/>

Styling : MYRTHE SCHARN <http://www.stylinq.nl/>

Designer/ Brand : GOLDBERGH <https://www.goldbergh.com>







TIE-BREAK

タイ・ブレイク

Photography: SIMON BERGT

Model: JULIA-JANINE S.

Assistant: BEN HARTMANN

Location: TC ROTEHORN MAGDEBURG E.V.





RED

IS A NEW

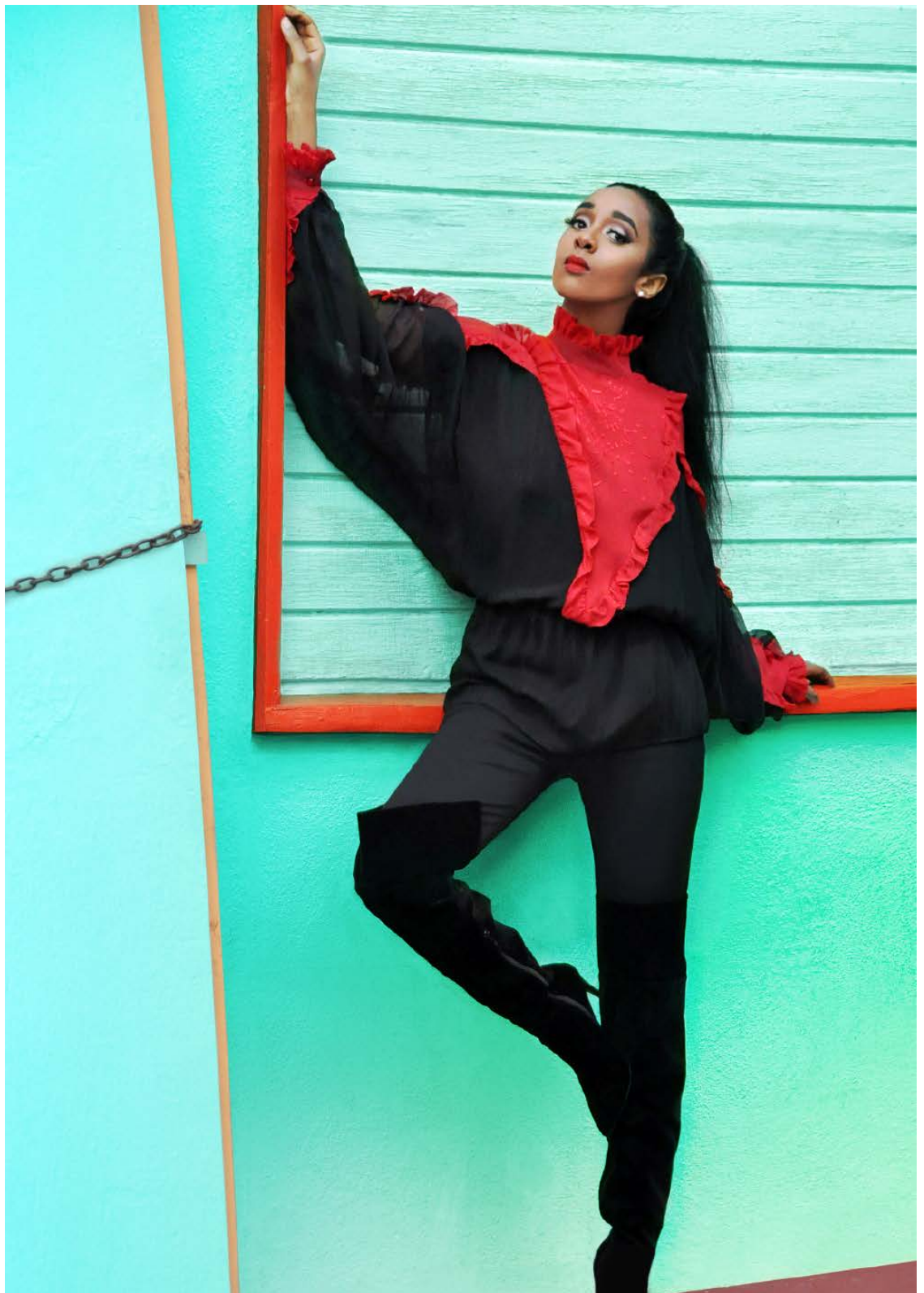
ORANGE

赤・オレンジ・黒の進化

Photographer: TATIANA SHABELNIK:
Retoucher: VIKA SADOVSKAYA.
Fashion Designer: TATIANA SHABELNIK
www.tatianashabelnik.com
Model: SARA ISHAG
Make Up: TRINIDAD DE LEON
Hair: KENNEY BOHORQUEZ

IS A NEW

BLACK











KOREAN
ペーパードレス・ファッションショー イン 韓国
PAPER DRESS

Photography: HARUKI SHIMOKOSHI

Designer: LEE JEAN YOUN*
2016-10 in OSAKA





Johan Ku Label



Ujoh

AMAZONE FASHION WEEK TOKYO

アマゾン ファッションウィーク 東京

Photography: SHIGEKI NAKAJIMA

Keiichirosense



Hanae Mori manuscript



LEONARD WONG



Anne Sofia Modsen



YUKI TORII INTERNATIONALĂ



HIROKO KOSHINO

EMOTIONS

感情

Photographer: VIKTORIJA PASHUTA

Designer: TATIANA SHABELNIK

www.tatianashabelnik.com

Jewelry: T & R ACCESSORIES

Shoes: JOHN FLUEVOG

MUA's: LUPE MORENO, AURORA GALARZA

Hair stylists: CARINA TAFULU, BETHY MIRELES

Models: LENA, HANNAH & LEAH STACEY, ANNA ASIA

Photographer's Assistant: KRISTINA













Photographer: VIKTORIJA PASHUTA:

viktorija@pashutaphotography.com

Fashion Designer: TATIANA SHABELNIK

Tatiana@tatianashabelnik.com

Hair Stylists: CARINA TAFULU, BETHY MIRELES

MUA's: LUPE MORENO, AURORA GALARZA

Model: Q'ORIANKA KILCHER